

平成22年度 事業評価（事業活動記録）

事業No. 88

所管部局	企画管理部	所管課	企画推進課	担当者名	犬石 圭一
事業名	地域活性化支援事業			事業分類	ソフト事業
細事業名	集落活性化支援事業			政策体系	422
会計	一般会計	科目	2.総務 - 1.総務 - 9.地域		

1. 事業の概要

少子高齢化が著しく進み集落の維持が困難な地区において、集落維持・再生に繋がる支援策を検討し、国や府の支援策も活用しながら、市として一体感のある施策で地域実態に即した集落維持再生活動を支援する。本年度は庁内での内部調整による検討を行う。

2. 事業の目的と必要性

①施策で目指す目標との関連付け

集落の維持再生に繋がる課題の掘り起こしにより、安心して暮らせるまちづくりに繋げる。

②事業を実施する必要性

少子高齢化が進み、集落の維持活動が困難な地域においては、地域実態に即した集落や暮らしの維持・再生のための支援が必要。

3. 事業費の推移

	単位	平18決算	平19決算	平20決算	平21決算	平22予算	平23計画	平24計画
決算額または計画額	千円				0	750	1,500	3,000
うち一般職・嘱託職・臨時職の給与および共済費等	千円				0	0	0	0
財源内訳	使用料・手数料等	千円			0	0	0	0
	国・府支出金	千円			0	0	0	0
	地方債	千円			0	0	0	0
	一般財源	千円			0	750	1,500	3,000
職員等の従事人員	人/年	—	—		0.10			
人件費	千円	—	—		828			
事業費総額	千円	—	—		828			

※事業費を要しない場合は「0」、事業を実施しない場合は「空白」で表示。
 ※千円未満を四捨五入し表示しているため、合計等が一致しない場合がある。

4. 主な事業費の内訳

--

5. 事業結果の概要

本年度は、各支所との内部協議による支援策の検討を行った。

6. 活動の詳細

7. 所属長評価〔平成20年度から改善した点、今後の展開など〕

集落活性化支援事業の具体化のため、各支所との内部協議を行った。

【参考】過年度の評価

■平成21年度の所属長評価